

令和3年度 さいたま市立大久保東小学校 学校運営協議会による評価書

さいたま市立大久保東小学校
学校運営協議会
会長氏名 木村雅之

学校運営協議会による評価（協議会の委員の意見等）

- ・新しい生活様式に合わせて、新型コロナウイルス感染症対策を徹底することで、ここまで、学校内で濃厚接触者が出ていないことは、学校でのウイルス対策の努力と思われる。
- ・感染症拡大の状況に合わせて、運動会や授業参観を実施したり、チャレンジスクールで児童が様々な体験に挑戦できたりと、活動が制限される中でも笑顔で活動に取り組む児童の様子が見られ、充実した教育活動が行われている様子が見られた。
- ・緊急事態宣言下では、タブレット端末を活用し、オンライン授業と対面授業を同時に行うハイブリット授業を实践され、各家庭に合わせた対応が実践されていたことに先生方の日々の努力がうかがえた。
- ・タブレット端末を活用した教育活動は、はじまったばかりであるため、様々な活用の仕方があることを期待している。
- ・登下校時のあいさつの様子を見てみると、4月とくらべて、あいさつができる児童が増えてきていることがうれしく思う。地域と一体となって、児童を育てるという意識をさらに高めていきたい。
- ・読書活動や読み聞かせ活動は、児童が落ち着いた学校生活を送るために、必要なものだと考えられるため、これからも継続して行っていきたい。
- ・「てとてと」を中心とした活動は、意欲的なスタッフに頼ってしまうところもある。引き続き各団体の活動を通じて保護者への声掛けを行っていく。

学校運営協議会による評価を受けた学校の対応

- ・今後も学校の新しい生活様式に合わせて新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めていく。
- ・感染状況に合わせて、制限のある中でも、できることを選択し、児童の活動を充実させていく。
- ・タブレット端末の活用については、学校内で研修を行い、様々な活用方法を試行し、実践を積み重ねていく。
- ・「てとてと」については、各団体・組織とのより一層の連携を図り、信頼関係を深めながら進めていく。

校長氏名 柳下政浩

備考 A4用紙1枚程度に簡潔にまとめ、教育委員会に写しを提出してください。